土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	令和4年度　4市単道基調第8号　道路基礎調査業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	

ボーリング名	No.1	調査位置	茨城県北茨城市磯原町豊田　地内					北緯	36° 47’ 29.1800″
発注機関	北茨城市役所			調査期間	令和4年12月15日～ 令和4年12月16日			東経	140° 44’ 04.0200″
調査業者名	株式会社　高萩エンジニアリング 電　話　0294-39-2312	主任技師	地質調査技士登録番号：	現場代理人	増渕　伸彦 地質調査技士登録番号：第21643号	コア鑑定者	笠井　久孝 地質調査技士登録番号：第24607号	ボーリング責任者	笠井　久孝 地質調査技士登録番号：第24607号
孔口標高	KBM 10.16m	角度	180°上 90° 下 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦D0-DL型
総削孔長	17.15m							エンジン	NFD-12型　ポンプ：BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
	9.36	0.80		盛土		暗褐			表層　砂質土を主体とする。GL-0.1m～0.3mまで砕石。GL-0.3m付近より礫混じり砂となり、GL-0.5m付近より礫分の混入量が増加する。	
1	8.86	1.30		シルト		暗褐		rc3	含水量及び・粘性度ともに中位。礫（亜角礫）が点在する。	
2	7.76	2.40		シルト混り砂		暗褐	rd2		含水量中位。砂は粒径均一な細砂を主体とする。	
3	6.36	3.80		細砂		暗灰			含水量中位。粒径均一。GL-3.30m付近にて、腐植土薄層状に挟む（層厚0.5cm）	
4										12/15 4.50
5				砂		暗青灰	rd3		含水量中位、不均一中砂・粗砂が主体からなり、粗砂の含有量が多くなる。	
6										
7	3.16	7.00								
8										
9				シルト質砂		暗青灰	rd3		含有量中位。粒径不均一細砂・中砂主体。GL-8.00m付近にて、砂分に白雲母が縦方向に挟む。GL-9.00m付近にて腐植土をシーム状に挟む。	
10	-0.64	10.80								
11				シルト混り砂		暗黒灰	rd3		含水量中位、粒径不均一細砂・中砂主体からなり、一部固結シルトを含む。	
12	-2.19	12.35								
	-2.34	12.50		粗砂		暗乳灰			含水量中位、粒径不均一。雲母片多い。最下付近にて、花崗岩を確認する。	
13										
14				シルト質砂		暗青灰	rd2		含水量中位、一様にシルト分を含む、粒径不均一な細砂・中砂主体とする。又、部分的にシルト分の混入量が多い。 GL-13.70～14.00の間シングルコアチューブより花崗岩採取、ハンマー打撃で金属音がする。	
15	-4.84	15.00								
	-5.54	15.70		シルト		暗緑灰			含水量中位、粘性度高位。シルト分が一部固結状を呈す。指圧にて、潰せる程度の硬さである。	
16				軟岩		暗灰			概ね新鮮な岩相を呈す泥岩からなる。シングルコアチューブより採取されたコアの長さは、短柱状～棒状（5cm～15cm）コアを採取する。採取されたコアの硬さは、ハンマー打撃で濁音を確認される。	
17	-6.99	17.15								
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										

標準貫入試験

深度 (m)	N値	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.15	7	2	2	3	7/300		
1.45							
2.15	7	2/130	2/70	3	7/300		
1.45							
2.15	7	2/120	2/80	3	7/300		
2.45							
3.15	11	4	3	4	11/300		
3.45							
4.15	18	6	6	6	18/300		
4.45							
5.15	8	1	3	4	8/300		
5.45							
6.15	15	5	5	5	15/300		
6.45							
7.15	16	5	5	6	16/300		
7.45							
8.15	14	4	4	6	14/300		
8.45							
9.15	8	2	3	3	8/300		
9.45							
10.15	14	4	6	4	14/300		
10.45							
11.15	14	5	5	4	14/300		
11.45							
12.15	42	9	15	18	42/300		
12.45							
13.15	7	4	1	2	7/300		
13.45							
14.15	4	1/150	1/50	2	4/300		
14.45							
15.15	7	2	3	2	7/300		
15.45							
16.15	50以上	17	20	13/40	50/240	240	
16.39							
17.05	50以上	50			50/100	100	
17.15							

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験 深度 (m)	原位置試験 試験名及び結果	削孔月日
						12/15
						12/16